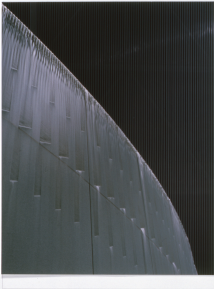


登録番号	20347
作品名	大湯村千沼博物館「頂上の海面」
写真提供	ガラスブロック 4200円/㎡ サビエ フォイアイト クリスタルグレイ 固定式ソーラーシステム



コメント：八景湾の千沼により誕生した大湯村の大地は、表面より低い。村存亡の危機を河川開削し、子供に未来を思い届ける千沼博物館として、頂上に海面があることを視覚的に表現したい。これは村と展示空間チーム「千沼博物館」の強い意志であった。フロントランスホールにあって、水が流れ落ちる4Mの壁面オブジェの素材として、①発色、②加工性、③耐候性変化、④耐衝撃の面でネオパリスは最適であった。

